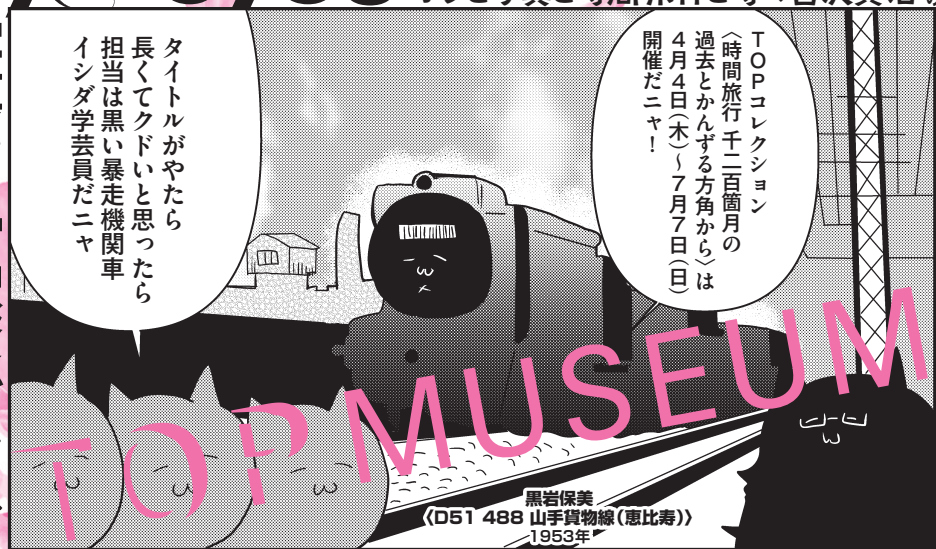


7巻まで発売中。きみも読む愛と生命の書。カレー派薫『ひとりですにいたい』は講談社より。

写真から宮沢賢治へのザ・ロングロング&ワインディング展だニヤ。



TOPコレクション
 (時間旅行千二百箇月の
 過去とかなざる方角から)は
 4月4日(木)~7月7日(日)
 開催だニヤ!

タイトルがやたら
 長くてクドいと思ったら
 担当は黒い暴走機関車
 イシダ学芸員だニヤ

黒岩保美
 (D51 488 山手貨物線(恵比寿))
 1953年



美術館にとっては
 総力を発揮する
 重要な展覧会です

ともすれば地味な
 存在と思われがちな
 コレクション展
 ですが



我こそは
 TOP of TOPと
 言えるでしょう

TOPコレクション展は
 通算9回目の担当となり
 ます



イシダ学芸員
 最後のコレクション展
 担当かもしれないニヤ

気持ちを新たに
 燃え尽き覚悟で
 頑張ります!



37000点以上も
 収蔵してて ネタ切れ
 とかアリなのか?

2008年からほぼ毎年
 担当 ネタ切れになって
 きたのでしばらくは担当
 してなかつたんですが

「恥ずかしながら
 帰、こまわりました
 あるぞ」



登場人物紹介



学芸員インテ
ニアイスが産んだ
黒いトツプスタ！



広報見習い闊羽
来館者が多い
美術館を目指し。



広報見習いHC
本名却津山春雄
通称キヤッツ



闊羽とキヤッツがジャンルを
超えた時間旅行へど誘うニャ。

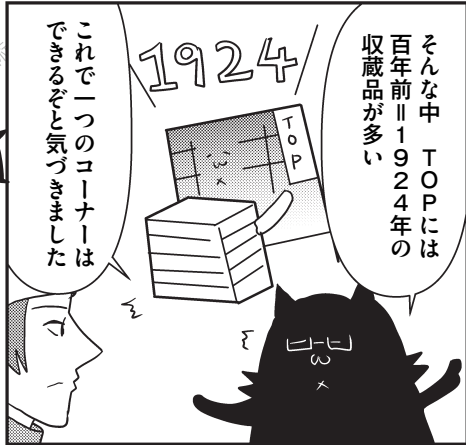


写真でいろんな時代を
旅することができる
でもノスタルジーで完結
させたくない……

昨日は
よかった



昭和末期の渋谷とか
自分が知ってる場所の
昔の写真を見るのは
すっごく楽しい



1924

TOP

これで一つのコーナーは
できるぞと気づきました

そんな中 TOPには
百年前1924年の
収蔵品が多い



プランと作品は山の
ようにあるが全体像が
なかなか見えない

全体のストーリーが
まるで見えてこない



僕が大好きな賢治の詩集
『春と修羅』は1924年
刊行 これようやく企画
がまとまるぞと思いきや！

ただでさえ長い話が
ますます長くなりそう
だニャ



そして自分の日記に
「ある朝起きて宮沢賢治
が必要だと思った」と
書いてあるのを発見

いったいどんな
朝だニャ？

このニャン画は？ 山口県発モーニング（講談社） 経由銀河行きの漫画家兼コラムニスト、カレー沢薫の
デビュー作&代表作『クレムリン』（講談社）出張版だニャ。ニャオ（なお）、コミックDAYS（講談社）で
終活連載中の最新代表作『ひとりでしたい』は第7巻まで好評発売中。みんな、読もうじゃニャいカ。

©2024 by hitoshinim2 @ hitoshinim2

MUS

「へえー」と言いたくなるトリビアだらけの展覧会「TOPコレク
ション 時間旅行」は4月4日（木）から7月7日（日）まで開催。

@rosia29



しかしせっかく
思いついたからには
何とか宮沢賢治を
絡ませたい

春……
修四維……
マシテロ……
自分の発想に縛られて
身動き取れなくなつて
るぞ



しかし残念ながら
TOPのコレクションと
宮沢賢治は 縁もゆかり
もない

話がいきなり
終わつてしまったニヤ

おは 銀河鉄道!



四次元的な世界観の
『春と修羅』は時空を
超えている

‘80年代のアニメ
『銀河鉄道の夜の
ラストでも序文が
朗読されます



そうだ!
写真にとられず
コラボしよう!!

過去からの来訪者・宮沢賢治
が展覧会の最初と最後に現れる
ストーリーを見事考えました

TOP
feat.
KEM JI



……しかし賢治に
ついて展示するものが
あまりない

テーマだけが
先走つたのか



かくして賢治に触発され
敬意を捧げる「時間旅行」を
決意 詩の序文自体も展示
することにしました

わたくしといふ現象は
仮定された有機交流電燈の
ひとつの青い照明です

2F 展示室では「記憶…リメンブランクスー現代写真・映像の表現から」が
6月9日(日)まで開催中。時をかける2つの展覧会をお見逃しなく!

編集部だより 久々登場だが推定ニイス最多出場のインダ学芸員企画展はこたわりのインダイズムがますます炸裂。写真を
起点に文学、歴史、美術、音楽 etc. と越境性に富んだ内容です。敬愛する宮沢賢治を無理やり自分の土俵に引きずり出す
までの苦心惨憺は本文で描かれたとおり。膨大なTOPコレクションを独自にリミックスするDJ的魔術を堪能してください(F)

恵比寿駅からの動く歩道を銀河鉄道だと思っ
て来館してニヤ。

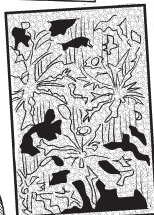
50年前に刊行された
『春と修羅』復刻版は
入手できませんでしたが

落札!

ファンなら
負けるな

明治大学が所蔵する
貴重な初版本を借りて
復刻版とW展示実現!

復刻



初版

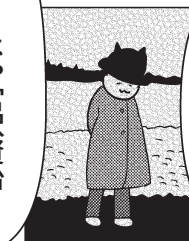
写真ファンだけで
なく 賢治ファン
必見だニヤ!

予告 春は出会いの季節だニヤ。管理係に吹く新しい風。。。ならぬ

風が吹き荒れる!!

ペーローベンの
ポートルートを描いた
という有名な一枚も
関係者から借用

もはや宮沢賢治
展じゃないか

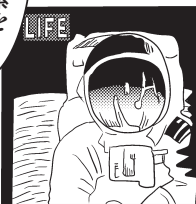


原本は空室
で焼けたので
復写ですが

「TOP」や「アサヒグラフ」
のバックナンバー展示など



写真や映像以外の要素を
加えることで面白くする
コラボの醍醐味を存分に
味わえます



4/3(水)にはすぐそばの
エビスビール記念館が新装
オープン TOPでもかつての
ビール工場の写真やポスターを
展示予定

もはや何がなん
でもコラボだニヤ



ぜひTOPに来て
写真や賢治との時間旅行
を楽しんでください

片道切符っぽい図だな

